

■ 今月号の主な内容 ■

P.2▶

【特集】施政方針

令和5年度の主要事業・予算

P.10▶

【トピックス】

- 令和3年度決算財務書類を公表します
- 第23回おおい祭り(参加者・協賛金・有料広告募集)
- 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費用を補助します
- ゼロカーボンシティの実現に向けて導入費用を補助します
- 新型コロナウイルス関連情報

P.14▶

【シニアライフ】

P.16▶

【学びの掲示板】

P.18▶

【ベビーとキッズ】

P.23▶

【情報アクセス】

P.32▶

【ふじみ野写真館】

P.33▶

【読者のひろば】

P.34▶

【各種相談】

P.35▶

【救急メモ】

【新型コロナウイルス感染症相談窓口】

裏表紙▶

【歴史さんぽ】

来月号(令和5年6月号)は、5月30日(火)～6月2日(金)に配布する予定です。届かないときは、広報広聴課(TEL049・262・9003)へご連絡ください。

古代は文字資料の非常に少ない時代で、市内最古の文字資料は、土器の底面、側面などに文字が書かれた墨書土器です。文字は、1字の場合がほとんどですが、2～3字で書かれる場合もあり、人名や施設、役所、地名、特定の集団を表す家号と考えられるものなどが書かれていることが明らかになってきました。

市内では、川崎遺跡・松山遺跡・ハケ遺跡・滝遺跡・東台遺跡・東久保南遺跡・神明後遺跡などで発見されています。福岡小学校の南側一帯の松山遺跡から発見された墨書土器を検討すると、松山二丁目付近では、「中・井・万」を家号とする集団が暮らし、築地三丁目付近では、「子」を家号とする集団が暮らし、いたることが分かっています。



▲「厩」の墨書土器(東久保南遺跡第4地点H1号住居出土)

また、東久保南遺跡では「厩(馬を飼う施設)」、ハケ遺跡では、「生」「馬」などの文字が書かれた土器が発見されました。他にも、武器や馬具の製作に関わったとみられる製鉄遺跡や工房が市内に点在し、牧(牛)や馬の放牧地に関連すると考えられています。大井東中と亀久保小の間を通過し、川越街道の手前で折れ曲がる「亀久保堀」は、墨書土器が示す牧

の区画溝である可能性が高いと考えられます。このような古代を語る証言者である墨書土器を集めて、上福岡歴史民俗資料館では、5月21日(日)まで企画展「ふじみ野に馬がいた!」を開催しています。墨書土器が語る馬駆ける古代のふじみ野にタイムスリップしてみませんか。

上福岡歴史民俗資料館

ACCESS

- 長宮1・2・11
- 上福岡駅東口から徒歩20分、ふじみん号Aコース「福岡小学校前」下車徒歩1分
- 開館時間は午前9時～午後4時30分(月曜日と年末年始を除く)

☎ 上福岡歴史民俗資料館  
(TEL049・261・6065)



市役所案内

市ホームページ URL <https://www.city.fujimino.saitama.jp>

開庁時間 月～金曜日午前8時30分～午後5時15分(祝日・年末年始を除く。日曜日の休日開庁は35ページをご覧ください)

- ふじみ野市役所 〒356・8501 埼玉県ふじみ野市福岡1・1・1 TEL 049・261・2611 FAX 049・266・6245
- ふじみ野市大井総合支所 〒356・8555 埼玉県ふじみ野市大井中央1・1・1 TEL 049・261・2811 FAX 049・266・6271
- ふじみ野市役所出張所 ふじみ野市サービスセンター 2階 〒356・0006 埼玉県ふじみ野市霞ヶ丘1・2・7 TEL 049・261・0353 FAX 049・261・0785

2023(令和5)年5月号  
市報ふじみ野 No.212  
令和5年5月1日発行  
【発行】ふじみ野市役所 TEL 049・261・2611

人の動き  
令和5年  
4月1日 現在

人 □▶114,048人(前月比+28)  
男=56,277人(前月比-42)  
女=57,771人(前月比+70)  
世帯数▶54,065世帯(前月比+125)



印刷：株式会社櫻井印刷所